

Hirosaki NEPUTA Festival, 1-7 August

重要無形民俗文化財

弘前ねぶたまつり

「残したい」日本の音風景100選認定
平成18年度「高円宮殿下記念地域伝統芸能賞」受賞

弘前ねぶたまつり

2022年

8月1日→7日

●1日~6日 夜間合同運行(雨天中止)
●7日 午前合同運行(雨天中止)

弘前
ねぶた
300年祭
~歴史と伝統の継承、そして未来へ~

弘前ねぶたまつり運営委員会(弘前市・(公社)弘前観光コンベンション協会・弘前商工会議所・(公社)弘前市物産協会・弘前ねぶたまつり合同運行安全会議)
【お問い合わせ先】弘前市立観光館 TEL.0172-37-5501 【観光サイト】<https://www.hirosaki-kanko.or.jp/>

※新型コロナウィルス感染症の状況により、イベントの内容は予告なく中止または変更となる可能性があります。詳細は公式HPをご確認ください。



弘前感交劇場
HAVE A WONDERFUL FEELING WITH YOU

重要無形
民俗文化財



弘前ねぶたまつり

弘前
ねぶた
300年祭

初音ミク

弘前ねぶた300年祭
公式応援キャラクター「初音ミク」とコラボした
PR展開や公式グッズの販売等を行います。

詳しい事業については
弘前観光コンベンション
協会ホームページ(www.hirosaki-kanko.or.jp/)
をご覧下さい。



Art by nekosumi © CFM

有料観覧席

土手町コース 8月1日~4日
桜大通り観覧席 2,000円

駅前コース 8月5日・6日
駅前観覧席 2,000円

7月8日(金)販売開始!

インターネット販売 7/8~7/28
まるっとあおもり検索サイト
「ポミット!」

電話予約 7/8~7/28
リンクステーション
イベント事務局
017-718-5544
(10:00~18:00)

店頭販売 7/8~8/4
弘前市立観光館
9:00~18:00 ※TEL予約不可

詳しくは
ホームページ
をご覧ください。

(公社)弘前観光コンベンション協会
TEL 0172-35-3131

ドローンに関する注意

ドローンなどの無人航空機の飛行には許可が必要です。
ただし、ねぶたの運行コースおよび観覧場所周辺を飛行することは、落下による事故につながる恐れがあることから、禁止されています。
ドローンなどを見かけた人は近くのスタッフへお知らせください。



URL <http://www.tsugarunavi.jp/freepass/>
お問い合わせ 弘前市観光案内所 (JR弘前駅1F) 0172-26-3600 (受付時間 8:45~18:00)
津軽フリーパス運営協議会 (弘前市観光部国際広域観光課内) 0172-40-7017 (受付時間 9:00~17:00) ※平日のみ対応可能

おとな 2,100円
こども 1,050円
※こども代金は小学生が対象となります。



弘前 ⇄ 十和田周遊観光バス

学生・団体割引有り

運行期間 4月23日~11月6日

料金 片道 3,000円 (往復5,000円)

弘前 - 奥入瀬渓流・十和田湖 片道 4,000円 (往復6,500円)



列車とバスが乗り降り自由!
津軽の名所・温泉・観光施設をぐるっと回って楽しもう!!

おとな 2,100円
こども 1,050円
※こども代金は小学生が対象となります。

この印刷物は環境に優しい大豆インキを使用しています。

弘前ねぶたは、小型のねぶたから順に運行され、後半になるにつれて大型のねぶたが運行されます。それぞれのねぶたの後ろには笛や太鼓の囃子方の一团が続き、勇壮な囃子を観客の心の中に残します。また最大九メートル超の大型ねぶたが、観客に見え切りながら電線や看板をかわしていく姿、そして重量何トンもあるねぶたの歩みをとめることなく、汗にまみれて押し引き回していく「曳き手」の姿も必見です。

また子供たちが手に持つ、藩政期の津軽で飼育されていた金魚「津軽錦」の形を模した、「金魚ねぶた」もかわいらしく、とても趣があります。



津軽の夏の夜空を彩る弘前ねぶたまつりは、三国志や水滸伝などを題材にした勇壮で色鮮やかな武者絵が描かれた扇ねぶたや、組ねぶたの大・小合わせて総数約八台が、ヤードの掛け声と共に市内を練り歩くまつりです。ねぶたは、暑さの厳しい、農作業の忙しい夏期に襲つてくる睡魔を追い払うため、村中一団となって様々な炎、邪悪を水に流して村の外に送り出す「農民行事」から生まれたといわれています。昭和五十五年(一九八〇年)一月に重要無形民俗文化財に指定されています。



弘前ねぶた300年祭

「ねぶた」のみどころ

弘前ねぶたは、小型のねぶたから順に運行され、後半になるにつれて大型のねぶたが運行されます。それぞれのねぶたの後ろには笛や太鼓の囃子方の一团が続き、勇壮な囃子を観客の心の中に残します。また最大九メートル超の大型ねぶたが、観客に見え切りながら電線や看板をかわしていく姿、そして重量何トンもあるねぶたの歩みをとめることなく、汗にまみれて押し引き回していく「曳き手」の姿も必見です。

また子供たちが手に持つ、藩政期の津軽で飼育されていた金魚「津軽錦」の形を模した、「金魚ねぶた」もかわいらしく、とても趣があります。

新型コロナウイルスの影響により2年連続で中止となった弘前ねぶたまつりが3年ぶりに開催されます。
新型コロナウイルスの感染防止対策として、合同運行を観覧する際は以下の内容をお守りください。

注意事項

以下の感染防止対策の徹底をお願いいたします。

- マスク着用
- 身体的距離の確保
- 歩道上での飲酒、食事、食べ歩きの自粛
- 大声での歓声を自粛 (拍手での応援を推奨)

場所取りの禁止

運行前の場所取りは
おやめください。
撤去する場合があります。

その他の観覧マナーについて

- 人ごみの中での喫煙や自撮り棒の使用、立小便やごみのポイ捨てなど、危険な迷惑行為はおやめください。
- 運行中は運行コースにはみ出ないようご注意ください。
- コース周辺の路上に駐車しての観覧は、近隣住民の迷惑となりますので、ご遠慮ください。

ねぶた運行順

ねぶた運行順については、
弘前観光コンベンション協会HPを
ご確認ください。

※弘前ねぶたまつり期間中、8月
1日~4日の土手町運行、5日
~6日の駅前運行のねぶた運行
表を毎日19:00頃掲載予定。

